

よくあるご質問

全ての講座に参加必須ですか?

1講座から受講可能ですが、多様な講師陣から気付きを 得て地域プロジェクトに繋げて頂きたい為、全ての講座へ の参加をお勧めします。

オンライン参加でも良いですか?

会場参加が原則となります。

やむを得ず会場参加が難しい場合はご相談ください。

年齢制限はありますか?

特に制限はありません。

三重県にゆかりがない人も参加できますか?

参加できます。大歓迎です。

講座のアーカイブ動画はありますか?

1講座以上会場参加された方のうち、やむを得ないご事情で欠 席となる場合は、アーカイブ動画を提供します。(一般公開の予 定はありません。)

最後の合同成果発表会は参加必須ですか?

必須ではありませんが、発表に向けた企画を行うにあたり、運営 メンバー中心に伴走支援を行います。ぜひ挑戦してみてください。

コーディネーター

私たちが伴走支援します!



メインコーディネーター 福田ミキ

On-Co 取締役 | PR 事業統括 | みえ DX アド バイザー|東京都出身。三重県メディア OTONAMIE 運営やライター経験から県内 の魅力・ネットワークに知見あり。日本 PR 協 会「PR アワード 2023」大賞。東京・三重桑 名・漁村等の多拠点生活中。関係性づくリ の PR 視座で多様な事業に伴走。



サブコーディネーター

On-Co 代表取締役 | (一社) 旅する学校 理 事 |総務省 地域力創造アドバイザー。桑名 市出身。家業の造園業に従事しつつ空き家 を活用したシェアハウスや飲食店を数軒運 営。ライフデザインやコミュニティ形成が強 み。幅広い社外 PJ に参画。Forbes Japan 「NEXT100」に選抜。



サブコーディネーター 河西 歩果

qutori コミュニケーション T マネージャー。コ ミュマネ育成等。フリーアナウンサー。「news zero」キャスター等を務め、東京と山梨の2 拠点生活。果樹生産 T 広報。地域の魅力づ くりや発信を担当。子育て世代コミュニティ運 営や、ヨガブランド設立等、働き方・生き方 の多様化に知見。

開催場所



MIE TERRACE

東京都中央区日本橋室町2丁目4-1 YUITO ANNEX 2F コミュニティスペース

2Fはコワーキングスペースとしても開放中!

● アクセス

東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅 JR総武線快速「新日本橋」駅 JR山手線・中央線・京浜東北線「神田駅」より徒歩8分



お問い合わせ先

主催

株式会社On-Co ※ 本事業は三重県から委託を受けて、株式会社On-Coが運営しています。

☎ 080-5984-7800 | ☑ support@on-co.co

三重県 雇用経済部 県産品振興課

地域を動かす! 脳動ゼミナール 講座日程

事前説明会

09/26 \$20:00-21:00 10/06 10:00-11:00 講座の開催に向けて、趣旨や内容について事前説明会(オンライン)を開催いたします。 ご興味のある方は、お気軽にご参加ください。申込はチラシ表面の QR コードよりお願いいたします。 ※ご参加は任意です。※2回開催しますが、同じ内容です。

(株) On-Co

コミュニティ脳で 生み出すビジネス

10/22 19:00-21:00

種」とは?

人が交差し、共創を生み出すコミュニティ。 クリエイター拠点立ち上げ経験者 3 人と考

える「ビジネスをスモールステップで育てる



(株) autori

BUFF コミュマネの学校運営者。共創コミュマ 愛知県出身。学生時代に新卒教育とコミュ 東京から桑名に移住。情報が集まリプロジ ネとして分野を横断する事業多数展開。早大 ニティの会社設立。場の必要性を感じシェア ェクトを加速させる仕掛けとして拠点ニカイ 卒業後外資系コンサル。デザインスクールを経 ハウス運営等を手掛け、2019 年 On-Co 設 を桑名で運営。三重ローカルメディア等ライ てロフトワーク。クリエイター拠点 100RANCH 立。関係構築を仕掛けるプロ。クリエイター ター業にて取材を通じた魅力発掘や繋がり や企業人が共創する SHIBUYA QWS 立ち上 やビジネスパーソンの可能性を惹き出し構 創出を行い、コミュニティへ。メディアや移住 げ。ダボス会議配下 GlobalShapers 選出。 に新しいモノを生み出している。



福田ミキ

(株) On-Co PR事業統括 桑名ニカイプロデューサー

想を拡げ、適切な人たちと繋げて共創へ。常 者など多様な人たちから「こんな人(場)い る?」の相談が常に集まる。

仕掛け人脳をインストール 10/23 🖈 19:00-21:00

各地(地域)に根づいて活動するトップラ ンナーのデザイナーが実例をシェア!多 様に生きる参加者同士が関わり、アクシ ョンを生み出す企画とは?



坂本 大祐

(合)オフィスキャンプ 代表

大阪府出身。奈良県東吉野村に移住。クリエイター向コワーキング「オフィ 総務省 地域力創造アドバイザー。桑名市出身。ライフデザインやコミ スキャンプ東吉野」企画運営。移住者創出・コミュニティとなりデザインフュニティ形成に加えて、さかさま不動産や丘漁師組合など「アイデア アームに。全国のコワーキング支援。広い視野で取組みの本質を見出し語を形にするモデル構築」を得意とする。教育・デザイン・水産・建 るデザイナー。著書「おもしろい地域にはおもしろいデザイナーがいる」。



水谷 岳史

築など幅広い社外 PJ に参画。Forbes Japan [NFXT100]に選抜。

メディア脳を紐解く会 10/24 🖈 19:00-21:00



熊崎 未奈

岐阜県出身。中日新聞社名古屋本社、沼津 京都市出身。民放での情報番組、NHKでの福 東京都出身。関係性構築の PR 視座で多様な 支局を経て2017年~20年三重総局赴任。 祉番組や国際報道制作を経て、2020年に 事業に伴走。行動変容を狙う情報活用やメディ 警察や県庁を担当したほか、県内の企業や 子育て、防災、一次産業の話願なども取材。 ネロ内で、海の変化と水産流通シリーズ「うみと 社を合わせメディア実績は 500 を招える上で、 現在は名古屋本社生活部で主に医療分野 つきあう」立上。「地域に使ってもらえるメディ 露出がゴールではない設計を啓蒙。日本 PR 協



千種 啓資

日の出屋製菓

杉野 希都

ア」を志向しながら番組制作に明け暮れる日々。 会「PR アワード 2023」大賞。



福田ミキ (株)On-Co PR事業統括 OTONAMIEアドバイザー

NHK 津放送局。ローカルニュース「まるっと!み アの真理を理解した共創関係が得意。自社他

伝統工芸脳でまちづくり 11/05 19:00-21:00

メディアの情報収集力と編集力に学ぶ。

東海圏で活動する報道関係者はどんな

視点でニュースを見出す?取材の先に繋

げる PR 活動



ザインや生産者とのコラボも展開。



黒田 裕次

三代目代表取締役

オートクチュールの伝統工芸プロジェクト 菰野町観光協会理事・こもガク 4 代目事 菰野町出身。伝統技法「組子」を学び、現代 行委員長。菰野町出身。今年工場直売店を のモダン建築に合う商品開発へ。体験事業 先鋭的なインテリアに仕立てるというスタイ 開店。湯の山温泉街で育ち京都外国語大学 では国内外から受入を行うなど、伝統技術 ルを確立。2023 年、オートクチュールからプ へ。アパレル就職後、家業。土産業界に地域 を後世に繋げる活動に注力している。全国 レタポルテへ。日本の技の粋を集めたプロ や観光への導線が必要と感じ、まちづくり 建具作品展示会にて内閣総理大臣賞等多 ダクトプランド「AMUAMI」をリリースし職人 や観光企画の運営も。菓子・土産を軸にデ 数受賞。ミラノ国際博覧会等出展。2020・ 2021年こもガク実行委員長。

PR 脳 VS マーケ脳 11/06 19:00-21:00

"情報発信ではなく情報活用"パブリッ

クリレーションズとプロモーションの相

互作用ってなに?社会が知りたいコトに



福田ミキ

(株)On-Co PR事業統括 OTONAMIEアドバイザー(元副代表)

東京・三重の一拠占生活。関係性構築の PR 視座で多様な事業に伴走。 認識・行動変容を狙う情報活用やメディアの真理を理解した共創関係を 得意としており、自社他社を合わせメディア事績は500を超える上で、電 出がゴールではない設計を啓蒙。日本 PR 協会「PR アワード 2023」大賞。



山本 尽日

京都出身東京在住。调4日会社員(ブランディング&プロモーション) の傍ら京丹後で「京丹後市未来チャレンジ交流センター roots」の運 営などを行っている。地域とデザインの学校 LIVE DESIGN School 広報を担当。映像制作が趣味。凋末は大体地域に滞在している。

観光脳で作り出す 観光資源

情報を編集する考え方とは?

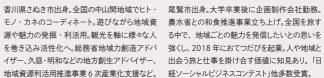
11/07 🖈 19:00-21:00

まちづくリ/仕事/旅/ふるさと納税… 地域や人を主体にした魅力の掘り起こし で観光を生み出す基本姿勢って?ま た、"手伝い"を通じて出会う旅の体験価 値の本質とは?



千田 良仁

(一計)明和観光商計 代表理事 阜學館大學教授





永岡 里菜

代表取締役CFO

取締役 明和町ふるさと納税 センター長

香川県さぬき市出身。全国の中山間地域でヒト・ 尾鷲市出身。大学卒業後に企画制作会社勤務。 旅する学校 監事 | 未来の大人応援 P | 理事 総務省地域力創造アドバイザー。松阪市出身。元 源や魅力の発掘・利活用。観光を軸に様々な人 る中で、地域ごとの魅力を発信したいとの思いを 三重県職員。県庁では企画調整や地域創りを担 を巻き込み活性化へ。総務省地域力創造アドバ 強くし、2018年におてつだびを起業。人や地域と 当し多様 PJ 参画。独自に三重地方創生コンソー イザー、久慈・明和などの地方創生アドバイザー、 出会う旅と仕事を掛け合す価値に知見あり。「日 シアムを立上げ、産学官連携促進。教育力向上 やふるさと納税を活用した地方創生に取組み中。

グローバル脳で魅せる 日本の産業

発想の転換で新たな層にアプローチで

きる?ローカルからグローバル視点で考

える日本の産業の魅せ方と、その戦略や

11/26 \$ 19:00-21:00

拡げ方を実践者と共に考える



坂本 大祐

(合)オフィスキャンプ

やチロル堂」を手がけたデザイナー。



福井 慶則

大阪府出身。学生が経営する 47 都道府県 桑名市出身。京都大学大学院卒。サハラ砂漠 京都で生まれ、西アフリカと桑名で育つ。カナダ 地域産品セレクトショップ「アナザー・ジャ で遊牧民と暮らし、西アフリカで 18 年間フ へ高校留学し、アメリカとフランスのカレッジで学 パン! クリエイティブディレクター。2022 年 ィールドワークや国際協力に従事。2001 年 ぶ。日本食のグローバル展開とその PR を担当。 ども達の成長を支える活動「まほうのだがし、海産物製造業、貿易会社、小売業、FC ショッ 図リ、ニーズを吸い上げている。 プを経営。持続可能な ESG 経営を模索中。



福井 あいしゃ

太田 憲明 (株)On-Co

漁師 / 流通 / 研究 / ビジネスで紐解く漁脳

11/27 19:00-21:00

食の上流から下流まで。日本 / 三重の漁 業の現状を知る漁師や流通・研究者と いっしょに、海・水産の課題やビジネス 可能性を見出す



橋本 純



山本 徹



東京海洋大学海洋 牛命科学部 准教授

松井 隆宏

漁師の 3 代目。南伊勢町にて真鯛巻殖の生産か 「生 鮮流 通に新しい循環を」をビジョンに ・ 資源管理や漁業経営に関する研究とともに、「答

ら加工・販売まで行い、漁業体験やゲストハウス、2013年フーディソン創業。流通プラットフォー 志島トロさわら」のブランド化等、漁村の活性化や 養殖イカダの真鯛と一緒に泳ぐ"鯛になるタイ幹" ム事業に軸足をおきつつ、藻揚回復への取組 観光客誘致の支援等も行う。その他、学生とともに など幅広く手がける。アーティストとして世界を旅みを通じ、持続可能な海も含めた「循環」を創り、様々な活動を全国で展開、東京大学農学部卒。近 した経験から広い視野を持つ漁師。インパウンド 出すチャレンジを開始。水産庁、水産政策審議 畿大学 GCOE 博士研究員、三重大学准教授等を 客の受け入れも実施。海と向き合い続けている。 会委員。2022年12月東証グロース市場上場。 経て現職、専門は水産経済学、漁業管理論等。

教育脳で繋ぐ人と地域 11/28 🖈 19:00-21:00

三重県で実施されている"人と地域をつ なぐ体験型教育旅行"とは?教員中心で 立ち上がった「旅する学校」が創り出す

共創と教育の仕掛け方を深掘ってみる



山藤 旅聞

新渡戸文化中·高等学校副校長 旅する学校 代表理事

東京都出身。都立高教員を経て現職。社会と接続した学びを大切に、一次情 報に触れる授業を展開。修学旅行等で尾鷲・熊野へ頻繁に訪れ三重南部 に拠点。三重大連携も。生徒の好きを軸に価値観を超える経験で未来づくり する教育へ。公・私の枠組みを超えた形を目指し教員で「旅する学校」設立。



水谷 岳史

(株) On-Co 代表 丘漁師組合 旅する学校 理事

総務省 地域力創造アドバイザー。桑名市出身。海の課題に対して、一般市 民がアクションを起こすキッカケづくリを行う丘漁師組合発起人。尾鷲・ 熊野・南伊勢・鳥羽・志摩など、三重南部の海へ行く丘漁師ツアーや、 飲食店と未利用魚メニュー開発など、海との距離を縮める活動をしている。

合同成果発表会

02/02 13:00-15:00

講座を受け、三重県にまつわる資源を活かしたプロジェクトアイディアを発表いただきます。 (観光・コミュニティ・プロモーションなど)

発表に向けて、運営メンバーを中心に、企画の伴走支援を行います。

"地場・伝統産業に関わりしろをつくる" 体験事業が続々と生まれるまちの基本 姿勢とは?伝統技術ディレクターから日 本の伝統産業の可能性も聞く



の仕事を世界に届けている。

立川 裕大

伝統技術ディレクター

「ubushina」を立ち上げ、日本の伝統技術を



(株)指勘建具工芸